



平成 20 年 4 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 9 月 11 日

上場会社名 サトウ食品工業株式会社 上場取引所 東証二部
 (登記社名：佐藤食品工業株式会社)
 コード番号 2923 URL <http://www.satosyokuhin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 功
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 笠原 康司 TEL (025)275-1100(代)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 4 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 5 月 1 日 ~ 平成 19 年 7 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年4月期第1四半期	8,087	△0.8	△602	—	△629	—	△405	—
19年4月期第1四半期	8,155	3.1	△518	—	△529	—	△371	—
19年4月期	43,686		363		308		△42	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年4月期第1四半期	△82.52	—
19年4月期第1四半期	△74.84	—
19年4月期	△8.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年4月期第1四半期	25,340	7,204	28.4	1,465.90
19年4月期第1四半期	23,369	7,381	31.6	1,486.41
19年4月期	25,710	7,666	29.8	1,559.90

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年4月期第1四半期	△442	△143	390	488
19年4月期第1四半期	△1,144	△449	1,506	565
19年4月期	△562	△2,828	3,420	683

2. 平成 20 年 4 月期の連結業績予想 (平成 19 年 5 月 1 日 ~ 平成 20 年 4 月 30 日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
中間期	19,600	4.8	△350	—	△430	—	△280	—	△56.97	
通期	46,300	6.0	650	79.1	480	55.8	300	—	61.04	

3. その他

- | | | |
|---|---|---|
| (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） | : | 無 |
| (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 | : | 有 |
| (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 | : | 有 |

(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 当社グループは、食品製造事業(当社)における包装餅(特に鏡餅)が季節商品でありその販売が年末に集中するため、第 3 四半期の売上高及び利益が他の四半期に比べ高くなる傾向があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期の連結業績は、売上高 80 億 87 百万円(前年同期比 0.8%減)、営業損失 6 億 2 百万円(前年同期 5 億 18 百万円)、経常損失 6 億 29 百万円(同 5 億 29 百万円)、四半期純損失 4 億 5 百万円(同 3 億 71 百万円)となりました。

事業の種類別セグメント売上高の概況は次のとおりであります。

(食品製造事業)

食品製造事業の包装餅部門につきましては、店頭での需要喚起を目的とした低価格帯対抗商品として昨年発売した「徳用杵つきもち」の増加により、売上高は 37 百万円増(前年同期比)の 6 億 37 百万円となりました。

包装米飯部門につきましては、7 月から「サトウのごはん」発売 20 年記念として、全国量販店での感謝セール等の実施により、売上高は 39 百万円増(同)の 29 億 16 百万円となりました。

また、その他部門につきましては、当第 1 四半期におけるお米の販売縮小により、売上高は 3 億 47 百万円減(同)の 3 百万円となりました。

以上の結果、当第 1 四半期の食品製造事業の売上高は 2 億 71 百万円減(同)の 35 億 57 百万円となりました。

(小売事業)

小売事業につきましては、お客様の食品に対する安心・安全への意識の高まりや健康志向等の生活に密着したきめ細かいニーズへの対応を図るべく新商品の早期導入や商品の改廃スピードを速めるとともに、「地産地消」商品の育成強化による「顧客満足度」を高めてまいりました。また、毎月 2 日・3 日の「フジミの日」、毎週金曜日の 65 歳以上を対象とした「シルバーパワーズデー」等の販売促進効果が堅調に推移いたしました。

なお、当第 1 四半期より不動産賃貸に係る収益について、営業外収益に計上する方法から、売上高に計上する方法に変更しております。この変更により、従来と同一の方法によった場合と比較し、売上高は 30 百万円多く計上されております。

以上の結果、当第 1 四半期の小売事業の売上高は 2 億 3 百万円増(同)の 45 億 30 百万円となりました。

また、利益面につきましては、食品製造事業の販売促進費及び広告宣伝費が、前年同期に比較し増加したことから営業損失は 84 百万円増(同)の 6 億 2 百万円、経常損失は 99 百万円増(同)の 6 億 29 百万円、四半期純損失は 33 百万円増(同)の 4 億 5 百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産の状況

当第 1 四半期末における総資産の残高は 253 億 40 百万円となり、前年同四半期末に比較し 19 億 71 百万円の増加となりました。これは、食品製造事業における「サトウのごはん 発売 20 年記念感謝セール」の 7 月実施による受取手形及び売掛金の増加 4 億 89 百万円、原料米の仕入調整によるたな卸資産の増加 14 億 36 百万円が主な増加要因となっております。

負債の残高は 181 億 36 百万円となり、前年同四半期末に比較し 21 億 48 百万円の増加となりました。これは、食品製造事業における設備支払手形(前年同四半期末は東港第二工場新設にともない増加しております)が 6 億 57 百万円減少しておりますが、この東港第二工場設備資金としての長期借入金(1 年以内返済予定分を含む)の増加 10 億 39 百万円、売掛債権及びたな卸資産の増加にともなう運転資金を銀行借入で調達したことによる短期借入金の増加 15 億 50 百万円が主な増加要因となっております。

純資産の残高は 72 億 4 百万円となり、前年同四半期末に比較し 1 億 77 百万円の減少となりました。これは、前連結会計期間純損失及び当四半期純損失の計上ならびに配当金の支払による利益剰余金の減少 1 億 25 百万円、株価下落によるその他有価証券評価差額金の減少 51 百万円が主な減少要因となっております。

(2) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比較し7億2百万円多く支出し、4億42百万円の支出となりました。これは、食品製造事業における売上債権の減少、仕入債務の増加及び消費税等の支払額の減少が主なものとなっております。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比較し3億5百万円多く支出し、1億43百万円となりました。これは、食品製造事業における有形固定資産の取得による支出の減少が主なものとなっております。なお、前年同四半期は東港第二工場建設にともなう支出により増加しております。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比較し11億15百万円収入が減少し、3億90百万円の収入となりました。これは、食品製造事業における短期借入金の純増額及び長期借入による収入の減少が主なものとなっております。

以上の結果、現金及び現金同等物の当四半期末残高は、前年同四半期末に比較し77百万円減少し、4億88百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

中間期及び通期の業績予想につきましては、当第1四半期における当社及び当社子会社(小売事業)の業績が概ね当初の想定範囲内で推移しておりますので、平成19年6月15日公表の中間及び通期業績予想を変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当する事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準は、法定実効税率を用いた簡便法によっております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

当第1四半期より、小売事業(子会社)における不動産賃貸に係る収益及び費用は、営業外収益及び営業外費用に計上する方法から、売上高及び販売費及び一般管理費に計上する方法に変更いたしました。この変更は、小売事業における店舗内外にテナントの誘致が進んだことによる不動産賃貸収入の増加傾向を勘案した結果、損益区分の算定をより適正にするためのものであります。

この結果、従来と同一の方法によった場合と比較し、当第1四半期の売上高及び売上総利益は30,318千円、販売費及び一般管理費は10,576千円それぞれ多く、営業損失は19,741千円少なく計上されておりますが、経常損失、税金等調整前四半期純損失、四半期純損失に与える影響はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年4月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年4月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年4月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産	9,780,136	11,802,757	2,022,621	20.7	11,961,980
1 現金及び預金	2,211,558	2,135,013	△ 76,545	△ 3.5	2,329,679
2 受取手形及び売掛金	2,787,605	3,277,415	489,810	17.6	4,242,703
3 たな卸資産	4,327,370	5,763,578	1,436,208	33.2	4,939,953
4 その他	456,241	629,960	173,718	38.1	453,454
貸倒引当金	△ 2,640	△ 3,210	△ 570	21.6	△ 3,810
II 固定資産	13,589,380	13,537,820	△ 51,559	△ 0.4	13,748,792
1 有形固定資産	12,301,816	12,323,732	21,916	0.2	12,527,227
(1) 建物及び構築物	4,346,135	4,237,560	△ 108,574	△ 2.5	4,287,877
(2) 機械装置及び運搬具	3,059,804	4,052,406	992,602	32.4	4,212,010
(3) 土地	3,855,889	3,879,889	24,000	0.6	3,879,889
(4) その他	1,039,987	153,875	△ 886,111	△ 85.2	147,450
2 無形固定資産	15,069	15,728	658	4.4	15,829
3 投資その他の資産	1,272,494	1,198,359	△ 74,134	△ 5.8	1,205,735
(1) 投資有価証券	767,624	662,644	△ 104,980	△ 13.7	682,933
(2) その他	529,019	559,665	30,645	5.8	546,611
貸倒引当金	△ 24,150	△ 23,950	200	△ 0.8	△ 23,810
資産合計	23,369,516	25,340,578	1,971,062	8.4	25,710,773
(負債の部)					
I 流動負債	11,308,944	12,813,011	1,504,066	13.3	12,543,952
1 支払手形及び買掛金	2,049,579	2,281,882	232,303	11.3	2,198,213
2 短期借入金	6,050,000	7,600,000	1,550,000	25.6	6,900,000
3 1年以内返済予定長期借入金	693,492	1,127,592	434,100	62.6	1,143,029
4 未払金	1,077,153	932,692	△ 144,460	△ 13.4	1,262,209
5 賞与引当金	174,116	178,723	4,607	2.6	286,316
6 設備支払手形	769,253	111,499	△ 657,753	△ 85.5	122,169
7 その他	495,349	580,621	85,271	17.2	632,014
II 固定負債	4,678,738	5,323,103	644,364	13.8	5,500,377
1 長期借入金	4,022,216	4,627,624	605,408	15.1	4,809,647
2 退職給付引当金	444,039	501,939	57,899	13.0	488,742
3 役員退職慰労引当金	86,362	91,649	5,287	6.1	90,299
4 その他	126,120	101,889	△ 24,230	△ 19.2	111,687
負債合計	15,987,682	18,136,114	2,148,431	13.4	18,044,329
(純資産の部)					
I 株主資本	7,198,814	7,072,920	△ 125,893	△ 1.7	7,527,610
1 資本金	543,775	543,775	—	—	543,775
2 資本剰余金	506,000	506,000	—	—	506,000
3 利益剰余金	6,318,862	6,192,968	△ 125,893	△ 2.0	6,647,658
4 自己株式	△ 169,822	△ 169,822	—	—	△ 169,822
II 評価・換算差額等	183,020	131,544	△ 51,475	△ 28.1	138,832
1 その他有価証券評価差額金	183,020	131,544	△ 51,475	△ 28.1	138,832
純資産合計	7,381,834	7,204,464	△ 177,369	△ 2.4	7,666,443
負債、純資産合計	23,369,516	25,340,578	1,971,062	8.4	25,710,773

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成 19 年 4 月期 第 1 四半期)	当四半期 (平成 20 年 4 月期 第 1 四半期)	増 減		(参考) 前期 (平成 19 年 4 月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	8,155,016	8,087,611	△ 67,404	△ 0.8	43,686,298
II 売上原価	6,206,212	6,031,745	△ 174,467	△ 2.8	30,597,940
売上総利益	1,948,803	2,055,866	107,062	5.5	13,088,358
III 販売費及び一般管理費	2,466,922	2,658,679	191,756	7.8	12,724,989
営業利益又は損失(△)	△ 518,118	△ 602,812	△ 84,694	—	363,369
IV 営業外収益	51,796	34,490	△ 17,306	△ 33.4	281,314
1 受取利息及び受取配当金	1,213	2,343	1,130	93.1	9,263
2 賃貸料	37,010	11,143	△ 25,867	△ 69.9	147,222
3 その他	13,572	21,003	7,431	54.8	124,828
V 営業外費用	63,585	60,873	△ 2,712	△ 4.3	335,894
1 支払利息	35,975	55,613	19,638	54.6	208,499
2 賃貸資産関係費	14,069	4,437	△ 9,631	△ 68.5	56,926
3 その他	13,540	821	△ 12,718	△ 93.9	70,468
経常利益又は損失(△)	△ 529,906	△ 629,195	△ 99,288	—	308,789
VI 特別利益	500	600	100	20.0	—
1 貸倒引当金戻入益	500	600	100	20.0	—
VII 特別損失	8,679	255	△ 8,424	△ 97.1	165,954
1 固定資産除却損	5,166	255	△ 4,911	△ 95.1	162,442
2 投資有価証券評価損	3,512	—	△ 3,512	—	3,512
税金等調整前四半期純損失 (△)又は当期純利益	△ 538,085	△ 628,850	△ 90,764	—	142,834
法人税等	△ 166,400	△ 223,307	△ 56,906	34.2	185,723
四半期(当期)純損失(△)	△ 371,684	△ 405,542	△ 33,857	—	△ 42,889

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前年同四半期 (平成 19 年 4 月期 第 1 四半期)	当四半期 (平成 20 年 4 月期 第 1 四半期)	(参考) 前期 (平成 19 年 4 月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期純損失(△)又は当期純利益	△ 538,085	△ 628,850	142,834
2 減価償却費	218,502	284,681	1,152,714
3 退職給付引当金の増減額(△：減少)	7,264	13,197	51,966
4 支払利息	35,975	55,613	208,499
5 売上債権の増減額(△：増加)	812,295	965,287	△ 642,802
6 たな卸資産の増減額(△：増加)	△ 821,321	△ 823,625	△1,433,904
7 仕入債務の増減額(△：減少)	△ 246,801	83,668	△ 98,167
8 その他	△ 533,525	△ 340,606	252,847
小 計	△1,065,696	△ 390,633	△ 366,010
9 法人税等の支払額	△ 78,900	△ 51,608	△ 196,407
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,144,596	△ 442,242	△ 562,418
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 有形固定資産の取得による支出	△ 472,129	△ 145,714	△2,847,296
2 投資有価証券の取得による支出	△ 151	△ 145	△ 17,100
3 その他	23,216	2,344	36,373
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 449,065	△ 143,516	△2,828,022
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金の純増減額(△：減少)	1,150,000	700,000	△2,000,000
2 長期借入れによる収入	700,000	75,000	2,650,000
3 長期借入金の返済による支出	△ 182,860	△ 272,460	△ 895,892
4 利息の支払額	△ 39,038	△ 62,883	△ 211,386
5 自己株式の取得による支出	△ 72,000	—	△ 72,000
6 配当金の支払額	△ 49,765	△ 49,165	△ 49,801
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,506,336	390,491	3,420,920
IV 現金及び現金同等物の増減額 (△減少)	△ 87,325	△ 195,267	30,479
V 現金及び現金同等物の期首残高	653,032	683,512	653,032
VI 現金及び現金同等物の期末残高	565,707	488,245	683,512

(4) 連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(自 平成 18 年 5 月 1 日 至 平成 18 年 7 月 31 日)

(単位: 千円)

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	
平成 18 年 4 月 30 日残高	543,775	506,000	6,740,294	△ 97,822	7,692,246	219,942	7,912,189
当四半期の変動額							
剰余金の配当			△ 49,747		△ 49,747		△ 49,747
四半期純利益			△371,684		△371,684		△371,684
自己株式の取得				△ 72,000	△ 72,000		△ 72,000
株主資本以外の項目の当 四半期の変動額(純額)					—	△ 36,922	△ 36,922
当四半期の変動額合計	—	—	△421,431	△ 72,000	△493,431	△ 36,922	△530,354
平成 18 年 7 月 31 日残高	543,775	506,000	6,318,862	△169,822	7,198,814	183,020	7,381,834

当第 1 四半期(自 平成 19 年 5 月 1 日 至 平成 19 年 7 月 31 日)

(単位: 千円)

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	
平成 19 年 4 月 30 日残高	543,775	506,000	6,647,658	△169,822	7,527,610	138,832	7,666,443
当四半期の変動額							
剰余金の配当			△ 49,147		△ 49,147		△ 49,147
四半期純利益			△405,542		△405,542		△405,542
株主資本以外の項目の当 四半期の変動額(純額)					—	△ 7,288	△ 7,288
当四半期の変動額合計	—	—	△454,689	—	△454,689	△ 7,288	△461,978
平成 19 年 7 月 31 日残高	543,775	506,000	6,192,968	△169,822	7,072,920	131,544	7,204,464

(参考) 前連結会計年度(自 平成 18 年 5 月 1 日 至 平成 19 年 4 月 30 日)

(単位: 千円)

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	
平成 18 年 4 月 30 日残高	543,775	506,000	6,740,294	△ 97,822	7,692,246	219,942	7,912,189
連結会計年度中の変動額							
剰余金の配当			△ 49,747		△ 49,747		△ 49,747
当期純利益			△ 42,889		△ 42,889		△ 42,889
自己株式の取得				△ 72,000	△ 72,000		△ 72,000
株主資本以外の項目の連 結会計年度中の変動額(純 額)					—	△ 81,110	△ 81,110
連結会計年度中の変動額合計	—	—	△ 92,636	△ 72,000	△164,636	△ 81,110	△245,746
平成 19 年 4 月 30 日残高	543,775	506,000	6,647,658	△169,822	7,527,610	138,832	7,666,443

(5)セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期(平成 19 年 4 月期 第 1 四半期)

(単位：百万円)

	食品製造事業	小売事業	計	消去又は は全社	連結
売上高	3,828	4,326	8,155	—	8,155
営業費用	4,294	4,403	8,697	(24)	8,673
営業損失(△)	△ 465	△ 77	△ 542	24	△ 518

当四半期(平成 20 年 4 月期 第 1 四半期)

(単位：百万円)

	食品製造事業	小売事業	計	消去又は は全社	連結
売上高	3,557	4,530	8,087	—	8,087
営業費用	4,130	4,573	8,704	(14)	8,690
営業損失(△)	△ 573	△ 43	△ 616	14	△ 602

(注) 当第 1 四半期より不動産賃貸に係る収益及び費用について、営業外収益及び営業外費用に計上する方法から、売上高及び営業費用に計上する方法に変更しております。この変更にともない、従来と同一の方法によった場合に比較し、小売事業の売上高は 30 百万円、営業費用は 10 百万円それぞれ多く、営業損失は 19 百万円少なく計上されております。

(参考)前期(平成 19 年 4 月期)

(単位：百万円)

	食品製造事業	小売事業	計	消去又は は全社	連結
売上高	26,472	17,213	43,686	—	43,686
営業費用	25,995	17,425	43,421	(98)	43,322
営業利益又は営業 損失(△)	476	△ 211	265	98	363

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な製品、商品

- (1) 食品製造事業……………包装餅、包装米飯等
- (2) 小売事業……………食料品、日用雑貨品等